

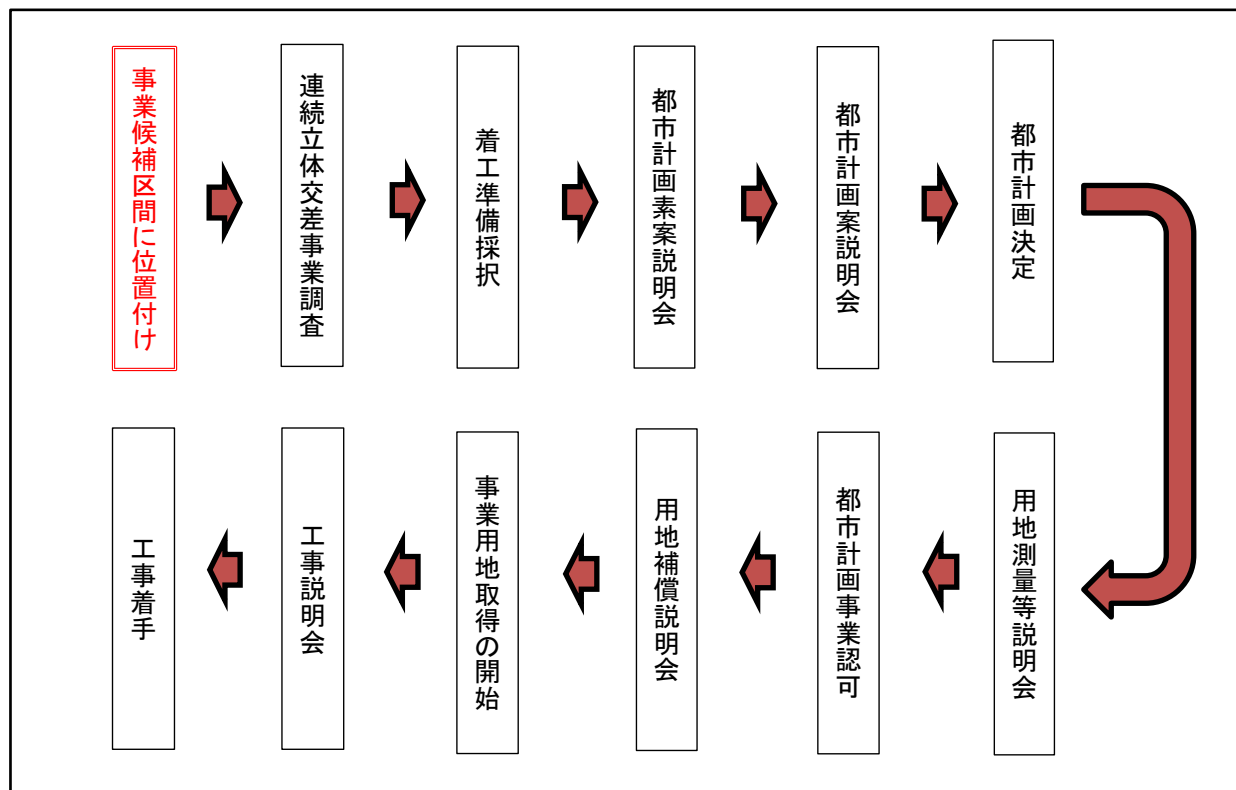
鐘ヶ淵地区まちづくりリニューース臨時号

発行：鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会／事務局：墨田区都市計画部防災まちづくり課 TEL: 03-5608-6260

■ 東武伊勢崎線の鐘ヶ淵駅付近が、鉄道立体化の【事業候補区間】に位置付けされました！ ■

鉄道立体化については、これまで住民の皆さんと共に「鉄道立体化の早期実現に向けた要望書」を東京都に提出するなどの取り組みを行ってきました。また、駅周辺では鐘ヶ淵通りの拡幅工事も行われています。このような、地元の機運の高まりやまちの変化を受け、東京都は、令和4年9月の都議会において、鐘ヶ淵駅付近を鉄道立体化の事業候補区間に位置付けたことを表明しました。今後、鉄道立体化に向けた調査・検討に着手することとなります。

連続立体交差事業のフロー（概略）



◇連続立体交差事業の効果◇

- 踏切が除却されるため、踏切遮断による交通渋滞及び踏切事故が解消できます。
- 鉄道により分断されていた市街地の一体化を図ることができ、本事業に併せて総合的なまちづくりを実施することで、地域の再生、活性化に寄与します。
- 新たに生み出される高架下等の空間の一部を周辺の土地利用計画に合わせて、自転車駐輪場や公園等の多目的な形で利用できます。
- 鉄道輸送の安全性の向上、踏切経費の節減、輸送力の増強等に寄与します。

※連続立体交差事業のパンフレットは、東京都建設局のホームページからご覧ください。

QRコードは
こちらから！



●●●●裏面に続きます

□「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」の改定について □



平成28年6月に策定した「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」について、改定を行います。

鐘ヶ淵駅付近では、鐘ヶ淵通りの拡幅や立体化を見据えた、優先整備路線9号線・10号線の整備が進められています。また、墨田五丁目16番の都市整備用地の活用や8号線の整備も始まっています。

これらのまちの変化を捉え、過年度に実施したオープンハウス等で皆様から頂いたご意見・課題について、効果的な解決を目指し、まちづくりの方針となる本計画の改定を行います。

まちづくりは、地域の皆様との協働により推進していきます。そのため、本計画の改定にあたっては、オープンハウス等により、広く地域の皆様のご意見をいただく機会を設けます。

鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくりオープンハウス
(写真は令和元年7月から8月にかけて開催した様子)
※今年度は令和5年1月頃に開催します。



オープンハウスとは・・・？

来場者が自由にパネル等の展示内容を見て回れる展示会のようなものです。

通常の説明会は一方向的に職員の説明を聞くのに対し、オープンハウスでは分からない点等をすぐに会場にいる職員へ質問して説明を聞くことができる点が特徴です。

※「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」は、
墨田区公式ホームページの

まちづくり／まちづくりマップ／
墨田・堤通地区／鐘ヶ淵地区のまちづくり

QRコードは
こちらから！



に掲載しています。